

西暦・月	和暦	S D A の あ ゆ み (概 歴)
1860 1866	米国	正式にセブンスデー・アドベンチスト教会 (E. G. ホワイト、ミラー主義者) として活動 E. G. ホワイト、ウェスタン衛生改革院 (ミシガン州バトル・クリーク、後のバトル・クリーク衛生病院) 開院
Doshisya 1875	※	新島襄、同志社大学の前身である◆同志社英学校創立
1882		◆バトルクリークカレッジ (ミシガン州) 閉校→世俗化と宗教色の希薄化 ◆ヒルズバーグカレッジ設立 (カリフォルニア、サンフランシスコ、パシフィック・ユニオン大学の前身) : ジェームズ・W、教頭グレンジャー (コロンビア大学理学部出身)、グレンジャーは、1886年から校長 大河平輝彦 (慶応義塾、メソジスト教会) ※グレンジャーはアブラム・ラ・ルー (日本で最初の文書伝道師) によって導かれた
KG 1885 -1889	※	18世紀に英国で始まったメソジスト教会は、1885年、ジャパン・ミッション開始を決定、中国での医療伝道に父とともに従事していた、弱冠32歳のウォルター・ラッセル・ランバスをその責任者として任命ランバスは、1889年、現在の神戸市灘区にある原田の森に土地を購入し、木造2階建ての校舎1棟を建設伝道者の育成とキリスト教主義に基づく青少年教育をめざした◆「関西学院」KWANSEI GAKUINが創立した
1886		◆北陸学院 (英和) 幼稚園 (金沢)・・・現存する最古のキリスト教幼稚園 →1886年 (明治19年) アメリカ人宣教師ミス・ポートルによって創設
1890		日本では牧師のパスポートでは入国できず、保健衛生あるいは科学の領域の教師だけが居住できること、日本は西洋文化を吸収したいと思っているが西洋の宗教については否定的である等々 (SDAハスケル)
1891		E G・ホワイト、オーストラリアへ移住 後に、◆アヴォンデール大学設立 →ズキという日本人がいたという記録
1893. 06	M26	セブンスデー・アドベンチスト教会、サンフランシスコに日本人学校、★金門日本人英学校 (金門和英学校) 設立: メリル夫婦→グレンジャー、大河平輝彦 (ヒルズバーグカレッジに在学中)、長谷川新一郎らが教師として研鑽を積む→芝和英学校 (1897年) の原型
1895. 08		グレンジャー夫婦、サンフランシスコの◆ヒルズバーグカレッジへ移動 →グレンジャーは創世記、夫人が出エジプト記を教える
1896. 10 1896. 11	日本 宣教 開始	10月、世界総会外国伝道部、グレンジャーと大河平輝彦を日本へ派遣することを決定 グレンジャー (夫人は1年後娘と)、大河平と日本宣教へ→11月、横浜に着、伝道地の東京 (麻布区本村町/西町8番地、P.5) へ居を構え、聖書研究会をスタート、英語聖書教室教師として宣教開始
1897		秋、グレンジャーの妻と娘着、11月に麻布から都心により近い芝五号地へ、★芝和英聖書学校 (女子部: グレンジャー婦人、大河平千代子、男子部) を開く
1898. 06		ウェード夫婦、バーデン夫婦、長谷川新一郎を世界総会派遣として、グレンジャーの下に送ることを決定 →本郷区湯島天神で★和英聖書学校 (後、駒込追分に移転) →★本郷和英聖書学校
1899		私立学校令、文部省訓令第12号発令→国家が私立学校の存在を公認するとともに、公認された学校では宗教教育を禁止すると明記されている →過程外タリトモ宗教上ノ教育ヲ施シ又ハ宗教上ノ儀式ヲ行フコトヲ許ササルヘシ
1899. 04 /07月?		最初のバプテスマ4名→東京教会設立 (グレンジャー、大河平輝彦ら) へと Dr川崎奎太郎、グレンジャー宅で★医院開業、日本人による医療伝道開始
1899. 07	M32	条約改正 (陸奥条約) で外国人に居留地以外での居住および事業を認可 ★末世之福音社 (まつせのふくいんしゃ) 設立→末世之福音 (おわりのふくいん) 創刊
1899. 10		宣教師グレンジャー過労等で死去→約2年後に後任フィールド着任
1900		川崎奎太郎、芝和英聖書学校 (現三育学院大学) の一室で医院を開院 (1899年) するが、体調を壊し、1902年に郷里の佐賀に戻る
1902		Drハリー・ミラー、中国へ医事伝道者として渡り、出版、学校 (河南)、上海衛生病院を開院

1903		<p>1903.06.01、宣教師予算によって建てられた最初の医療機関、★神戸衛生園 Kobe Sanitarium 設立（神戸市中山手通）：Dr 神代（くましろ、新姓：野間）菊、義弟の Dr 川崎 李太郎、Dr ロックウッド 夫妻→当初の目的と異なり、在日外国人と豊かな日本人相手であった／学校運営方針の違いで、長谷川新一郎、教会を離脱 伝道本部、★東京教会は★本郷和英学校に、末世之福音社は本郷から千駄ヶ谷村に移転 ★芝和英学校閉校</p> <p>神戸衛生園開設の半年後の11月28日、神代菊、川崎李太郎は、神戸衛生園を離れ、日本人向けの診療所★「神戸衛生院」（神戸市加納町、院長野間菊）を布引の谷近くで開業（両名が資金を拠出）、後、サンフランシスコから帰国した物理療法士河野虎市等が加わる →神代菊の妹の夫、国谷秀牧師、患者伝道</p>
1904.01		<p>★神戸教会組織：教会長老国谷秀牧師、川崎李太郎執事、神代菊女執事、書記は辰口主一 →神戸教会、神戸衛生院を通して発展（加納町2丁目→葺合旗塚通5丁目）していく</p>
1905	M38	サンフランシスコ大地震
1906		野崎金一（1910、バプテスマ）、オークランド、スウィフト夫人の個人★英学校 English-Japanese School に入学、渡辺若松、高谷七左衛門らと米国日本人伝道
1907		<p>日本団体名、★第七日安息日教団を組織としてアドベンチスト教会組織の中で認可（教会組織の一員にはなれたが、国内での正式な法人格は未）</p> <p>★神戸衛生園、Dr 野間菊の個人医院である★神戸衛生院に吸収される</p>
1908.12		<p>神戸衛生院、葺合旗塚通に新築移転、バトル・クリーク衛生病院で学んだ有田九阜（きゅうこう）を迎える→1913年3月、大阪中之島に神戸衛生院分院開業 福音社（千駄ヶ谷）を校舎に、★促成伝道学校開校</p>
1909		<p>ロマ・リンダ医療福音伝道者大学（後のロマ・リンダ大学医学部）、大学として認可 神戸衛生園閉院（廃止） ★久慈川教会組織（日本で5番目）</p>
1909.02		神戸衛生院の一角で行われていた宣教活動を終了
1912		<p>神戸衛生園、神戸衛生院の看護婦であり世界総会宣教師ハボールザイマー夫婦、神戸から横浜に移り、★物理治療院聖書講義所を開設、医事伝道開始（1920年帰国まで続く） →1930年2月の横浜教会組織へとつながる</p>
1914		<p>天沼の土地確保→999年の借借契約 東京西郷の荻窪（天沼）3000坪、地代不要 伝道本部、出版社、伝道学校移転、伝道本部、礼拝堂、寮を兼ねた伝道学校、出版社、住宅5軒建設→本格的な伝道活動が始まる</p>
1916	T05	救世軍、日本初の一般市民対象の◆結核サナトリウム開設（杉並区和田） ※1
1918-19		<p>ウイリアム・メレル・ヴォーリズ、◆結核療養所開所（琵琶湖畔） →KG西宮上ヶ原キャンパス等も設計 神戸衛生院の水治療法、スペイン風邪で多くの命を救う</p>
1919		<p>1918年、ネルソン来日、1917年以来、教師不足で中断していた★伝道学校が、1919（大正8）年、後に★「天沼学院」として改称され再開 →1924年、★日本三育学院（男子）は樽葉へ、女子は天沼に残り★日本三育女学院へ ※Q：1908年、促成伝道学校に同じ？速成伝道学校P.28?</p>
1920		第一次世界大戦後不況で神戸衛生院閉院
1923.09		関東大震災
1927		<p>Dr ゲツラフ 来日、日本語の習得と医師国家試験に備える、上海衛生病院のミラー博士も日本へ、共に、日本の医師国家試験に合格 6月、★三育学院「学院衛生食料品部」（後の食品部）開設（天沼から移転した樽葉で） ハボールザイマー夫妻を中心に、★横浜教会が設立される（P.184、ライP.22と不一致）</p>

1928		10月、医療伝道のための教育機関として★東京衛生病院看護学校設立 神戸教会隣接の地で、★相愛会診療所開院（神戸市山本通）：顧問Drゲッツラフ →相愛会診療所は1931年に建物と事業を教団に寄付する
1929		ラジオ伝道「預言の声」byカリフォルニア、H. M. S. リチャーズ
1929. 05		病院設立のために派遣されたゲッツラフ（ロマ・リンダ大学医学部）、アドベンチストDr 渡邊省吾（元宮内省侍医補）の協力の下、★東京衛生病院開院（東京府豊多摩郡杉並町天 沼）：20床
1930		東京教会横に、東京衛生病院分院の★東京衛生病院神田診療所開所：院長ゲツラフ、渡邊 省吾も異動 2月、★横浜教会組織／横浜、高木すず主催、家庭集会が行われる→ライフP. 22上段
1931	S06	財団法人、★日本セブンスデーアドベンチスト教会維持財団が認可 天沼の地条件設定が外され、財団への寄付で所有権移転
		相愛会で不正発覚、相愛会診療所の名前を布引診療所（所長Drオルソン）に名変、東京か らDr渡辺省吾らを迎え、医事伝道へ
		文書伝道者、歓崎幾二、近藤雅賢ら、台湾伝道開始
1934		福音社編集長、三宅昌平をハワイ、編集員和地永生を台湾へ伝道派遣
1940. 07		救世軍幹部が逮捕され、イギリス本営との関係を断つ組織変更を強要される
1941. 03		戦後不況、医師不在で布引診療所（神戸衛生院ではない）閉院
1943. 09		9月20日、セブンスデー・アドベンチスト教会（第七日基督再臨派天沼維持財団）、関係者 一斉検挙（理由：キリスト再臨思想が天皇現人神思想と相反）
1944		教会の閉鎖、解散命令発布され、教会活動中止
1944. 06		6月26日付けで、セブンスデー・アドベンチスト教会（第七日基督再臨派天沼維持財団）強 制解散：清算人渡辺芳松ら ※1
1945	S20	日本医療団の解散により建物が返還され、☆衛生病院と共に、☆天沼教会再開
1946	S21	3月30日、宗教法人法（昭和20年勅令第719号）に基づき、アドベンチスト教会法人格再取 得
1947. 08		東京衛生病院に奉職していたDrゲッツラフが妻と再来日、セブンスデー・アドベンチスト 教会による医療伝道が再開
1947. 11 1948. 01		11月、☆東京衛生病院再開 翌年1月、☆東京衛生病院看護婦学校再開→1950年、東京衛生病院看護婦養成所、1953年、 東京衛生病院看護学院に改称→1974年、三育学院カレッジに移管→専門学校三育学院カ レッジ看護学科→1987年、三育短期大学（1971年開学）看護学科に改組 東京衛生病院を含む教会の財産が返還され、病院再開
1948		★檜葉三育学院、財団法人、後に学校法人に認可神学科に加え、中高部も開設、新たに キャンパス教職員子女のための小学校開設
1949. 04		ラジオ伝道「預言の声」（NHK） Drサイファースが、Drゲッツラフの後任として来日→1951～57年まで東京衛生病院院長
1949. 04		★久慈川教会付属小学校開校 ★天沼教会小学校開校→1955年5月東京地区教会小学校に名変→1956年東京三育小学校に ※教会付属から地域社会での三育教育を目指すミッションスクールへと展開 →理由：文部省訓令第12号が撤廃、宗教教育を学校法人として行うことが可能となった
1951	S26	宗教団体会法が廃止され、「宗教法人法」が交付される ★鹿児島協会付属幼稚園開園
	※	お願い：誤記等があれば、右記メールまでご連絡ください→andy2011@zeus.eonet.ne.jp

1952		ラジオ伝道「預言の声」（ラジオ東京→現在のTBS）
1952.01 1952.11		「厚生省発医第1号」で看護婦養成所認可 原宿に東京衛生病院分院開設→短期間で閉院
1953.01 1953.04 1953.04		沖縄、★佐敷教会完成 4月、★佐敷教会小学校開校 ★学校法人日本三育学院鹿児島教会小学校開校、★広島教会付属幼稚園開園
1953.11		★セブンスデー・アドベンチスト（首里）診療所設立
1954		首里教会に★沖縄ミッション中学校開校
1955		アメリカ南長老教会（後、賀川豊彦は、1907年、当会が設立した神戸学校に進学、肺病の為、神戸衛生院に短期入院）、淀川キリスト教病院の前身となる診療所設立
		8月、沖縄の離島伝道が久高島伝道より始まる（医療チーム等）
1956		★広島教会付属小学校開校
1957	S32	福音社子女教育の場として、神奈川地区の教会小学校として、★亀甲山三育小学校開校
1958.05		東京衛生病院札幌夜間診療所開所→短期間で閉院
1959.03		沖縄の★首里診療所（1953.11.17開所）、アドベンチストメディカルセンター（AMC）に改称（那覇市上之屋へ新築移転）、後、歯科を併設、伝道機関となる
1967.01	S42	★神戸アドベンチスト診療所開所（神戸市葺合区）、Drクリックが異動で来所 22年の空白の後、教団は東京衛生病院からE・H・クリック医師を派遣し、葺合区（現中央区）神若通りに診療所を開設再び神戸の地に医療伝道の火が灯された
1968		函館教会付属小学校は札幌三育小学校の分教室として始まり、後、1980年4月、★日本三育学院函館小学校として認可
1973.11		神戸アドベンチスト診療所、★神戸アドベンチスト病院として北区に開院（病床数45床） 第1次オイルショックで世の中が大いに揺れていた時代、北区有野台の5000坪の敷地にC・D・ジョンソン初代院長を軸とした医師4名、職員31名の神戸アドベンチスト病院がスタート
1980		★日本三育学院函館小学校認可
1983.12		★三育センター完成（開院10周年記念事業） 健康教育施設として新設1階、菜食レストラン「シャローム」、ギフトショップ、図書室、サークル活動のための和室が造られ、2階には、100人収容できる多目的ホールと運動指導士のいるトレーニングルームが設置された
1987		★三育フーズ株式会社設立→P.34最下段
1992		神戸アドベンチスト病院、ホスピス病棟（全国11番目）をスタート
2008 2019		★三育学院大学（四年制）開学、看護学科を設置→四年制看護大学に昇格 東京衛生病院は、東京衛生アドベンチスト病院に改称される
備考		※1900年代の日本のアドベンチスト教会でも、神戸、横浜、小樽の教会が飛躍発展した ※アドベンチストの宣教活動は、他教派より遅れて始まった ※999年の賃借契約 東京西郷の荻窪（天沼） ※語学学校は、教会へ人々を招き入れる役割を持っていた <a href="#">※神戸アドベンチスト病院沿革</a> ※ラジオ伝道 「希望のともしび」（日本放送）1956～67年 「ファミリーアワー」（各地の放送局）1958～90年

備 考	<p>「光とともに」(1966～現在)等々、他ネット配信</p> <p>※1：SDA教会のほぼすべての活動が中止されたが、東京衛生病院だけは病院としての価値に鑑み、暫くは経営が継続されるしかし、1945年5月に閉鎖を命じられ、同年6月に日本医療団に接収される日本医療団は「国民医療法」に基づき、1942年6月に発足した特殊法人であり、結核の予防と撲滅、無医村地域の解消、医療の向上・普及という三つの業務の遂行を目指したこうして、東京衛生病院は日本医療団杉並病院となり、国家総動員体制下の国の医療政策に取り組みられてしまうただし、病院を実際に管理したのは、日本医療団の委託を受けた救世軍(キリスト教プロテスタントの一派、および慈善団体で、1895年[明治28年]に伝来し、日本福音同盟に加盟している)だった折しも、救世軍が浅草に所有していた三筋病院(1929年設立)が戦火により焼失してしまっていたため、その病院から杉並病院へと医員が異動、診察に当たった</p>
	<p>お願い：誤記等があれば、右記メールまでご連絡ください→andy2011@zeus.eonet.ne.jp</p>

2022.01.13 H.Taniguchi